平成24年8月31日

各　　位

会　社　名　株式会社ＡＣＣＥＳＳ
代表者名　代表取締役社長　室伏　伸哉
（コード番号　4813　　東証マザーズ）
問合せ先　社長室長　須田　昌樹
（ＴＥＬ．０４３－２１２－２２３２）

平成25年１月期 第２四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異、特別損失計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成24年５月31日付「平成25年１月期第２四半期の業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました平成25年１月期第２四半期累計期間（平成24年２月１日～平成24年７月31日）の連結および個別の業績予想値と実績値との間に差異が生じましたので、お知らせいたします。

また、平成24年４月23日に公表いたしました平成25年１月期通期の連結および平成24年３月12日に公表いたしました同期個別の業績予想につきましても、以下の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．平成25年１月期 第２四半期累計期間 業績予想値と実績値との差異（平成24年２月１日～平成24年７月31日）

（１）連結

（単位：百万円、％）

	売　上　高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益（円）
前回発表予想（Ａ）	5,000	△350	△350	500	1,275.45
今回実績（Ｂ）	6,043	1,128	1,252	2,029	5,197.84
増減額（Ｂ－Ａ）	1,043	1,478	1,602	1,529	―
増減率（％）	20.9	―	―	305.9	―
（ご参考）前期実績（平成24年１月期第２四半期累計期間）	6,403	△482	△553	△1,116	△2,847.71

（2）個別

（単位：百万円、％）

	売　上　高	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益（円）
前回発表予想（A）	2,400	△150	△150	△382.63
今 回 実 績 （B）	3,387	1,191	1,077	2,759.24
増　減　額　（B－A）	987	1,341	1,227	―
増　減　率　（％）	41.1	―	―	―
（ご参考）前期実績（平成24年１月期第２四半期累計期間）	4,300	120	△401	△1,023.59

（3）差異が生じた理由

【連結】

平成24年８月１日付「Smartphone Technologies LLC（米国）への特許ライセンスに関するお知らせ」にて公表いたしました通り第２四半期において特許権に関するライセンス収入を計上したこと（売上、営業利益および経常利益のそれぞれに対し828百万円の増加要因）および各事業で下期に見込んでいた一部案件を早期獲得し売上を前倒し計上したこと等により、売上高が1,043百万円の増加となりました。

また、継続的に推進しておりますグループ全体でのコスト削減の取り組み等により、営業利益が1,478百万円、経常利益が1,602百万円、当期純利益が1,529百万円それぞれ良化いたしました。

【個別】

上記と同様の理由により、売上高が987百万円、経常利益が1,341百万円、四半期純利益が1,227百万円それぞれ良化いたしました。

２．平成25年１月期 第２四半期における特別損失の発生およびその内容について

平成24年５月31日に公表いたしました「平成25年１月期第２四半期の業績予想の修正に関するお知らせ」でご説明申し上げましたアイピー・インフュージョン・インクの再編施策の実施に関連し、平成25年１月期第２四半期において、特別損失として特別退職金159百万円を計上いたしました。

３．平成25年１月期 通期業績予想値の修正

（平成24年２月１日～平成25年１月31日）

（1）連結

（単位：百万円、％）

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益（円）
前回発表予想（A）	10,000	300	380	750	1,913.17
今回修正予想（B）	11,000	1,150	1,300	1,800	4,610.40
増　減　額　（B－A）	1,000	850	920	1,050	―
増　減　率　（％）	10.0	283.3	242.1	140.0	―
（ご参考）前期実績（平成24年１月期）	13,781	278	241	△4,315	△11,009.40

（2）個別

（単位：百万円、％）

	売　上　高	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益（円）
前回発表予想（A）	5,000	190	180	459.16
今回修正予想（B）	6,000	1,200	1,100	2,817.47
増　減　額　（B－A）	1,000	1,010	920	―
増　減　率　（%）	20.0	531.6	511.1	―
（ご参考） 前期実績（平成24年１月期）	9,714	1,822	△368	△940.73

（3）修正の理由

【連結】

当第２四半期連結累計期間の業績につきましては、平成24年１月期決算短信に公表いたしました当初予想の売上高 4,000百万円に対し2,043百万円増加の6,043百万円の実績値となりますが、当該増加額のうち、1,000百万円程度は新規案件の獲得等によるもので通期での売上高増加に寄与するものであります。一方、残りの1,000百万円程度は当初下期に見込んでいたロイヤリティー収入等を案件の早期獲得によって前倒し計上したものです。当連結会計年度下期につきましては、上記の売上高の前倒し計上分を除き、概ね当初計画通りの5,000百万円の売上高を見込んでおり、通期売上高は11,000百万円となる見込みです。

なお、下期におきましては、来期以降の事業成長に寄与する新規事業開拓および技術・製品の研究開発にも注力いたしますため、これらに関連して発生する費用も考慮し、通期で営業利益 1,150百万円、経常利益 1,300百万円をそれぞれ見込んでおります。

また、事業コストの最適化に継続して取り組んで参りますが、当連結会計年度の上期より実施しておりますアイピー・インフュージョン・インク再編に関する特別損失等の発生を見込み、当期純利益は1,800百万円を見込んでおります。

【個別】

上記と同様の理由により、売上高 6,000百万円、経常利益 1,200百万円、当期純利益 1,100百万円をそれぞれ見込んでおります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以　上